

愛知アルコール連携医療研究会 第6回多職種連携医療研究会

令和8年

7.18

(土) 13:00~16:30

参加
無料

名古屋学芸大学名城前医療キャンパス 503号室
(名古屋医療センター内)

アルコール使用障害の理解と介入

講演 アルコール使用障害を理解して早期介入する
～「SBIRTS^{エスバーツ}の進め方」を活用する～

ワーク
ショップ

演者 菅沼 直樹先生

刈谷病院 アディクションセンター長

事例検討

演者 村山 睦先生

名古屋医療センター 消化器内科医長

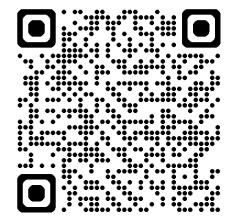
座長

奥田 正英先生

八事病院 依存症相談役

酒害体験

愛知県断酒連合会



参加対象者

医師、看護師、福祉職、行政機関職員、
医療・福祉の専門職をめざす学生、
アルコール医療に興味のある専門職や一般の方

QRコードからお申込みいただけます
裏面に詳しいお申込み方法があります

日本医師会認定産業医
研修単位:生涯研修(専門)2単位

主催 愛知アルコール連携医療研究会 名古屋学芸大学
共催 愛知県断酒連合会
後援 (予定含む) 愛知県 名古屋市 愛知県医師会 名古屋市医師会 愛知県精神科病院協会 愛知精神神経科診療所
協会 日本精神科看護協会愛知県支部 愛知県看護協会 愛知県精神保健福祉士協会 日本アルコール関連問題ソーシャル
ワーカー協会中部北陸支部 愛知県医療ソーシャルワーカー協会 (順不同)
共同事務局 刈谷病院(高森) 八事病院(谷口・影山)

お問い合わせ先 aichialrenkei@gmail.com



アルコール使用障害の理解と介入

長期間の多量飲酒は心身の障害を引き起こします。危険な飲み方とはどんな飲み方なのか、依存症にならないにはどうすればよいのかなど日頃のアルコール臨床で対応に困ることがあります。今回はアルコール依存症の考え方を広げたアルコール使用障害についてアルコール問題を早期にとらえ、治療につなげるツールについて、ロールプレイを通して一緒に理解を深める研究会を企画しました。

アルコール医療に係わる多職種/多機関からの多数の参加をお待しております。

タイムスケジュール

12:00 受付開始

13:00 開会挨拶

名古屋学芸大学看護学部長
教授 五十里 明

13:05 研究会挨拶

愛知アルコール連携医療研究会
世話人代表 塚田 勝比古

13:10~15:10 講演

アルコール使用障害を理解して
早期介入をする
～『SBIRTSの進め方』を活用する～
刈谷病院 アディクションセンター長
菅沼 直樹

～～休憩～～

15:25~16:05 事例検討

名古屋医療センター 消化器内科
医長 村山 睦先生

16:05~16:30 酒害体験

愛知県断酒連合会

16:25 閉会

参加方法



QRコード
からお申込み



Peatixから



googleフォームから
※Googleアカウントを
お持ちでない方はこちら
が便利です

メール

aichialrenkei@gmail.com

FAX (八事病院)

052-832-2182



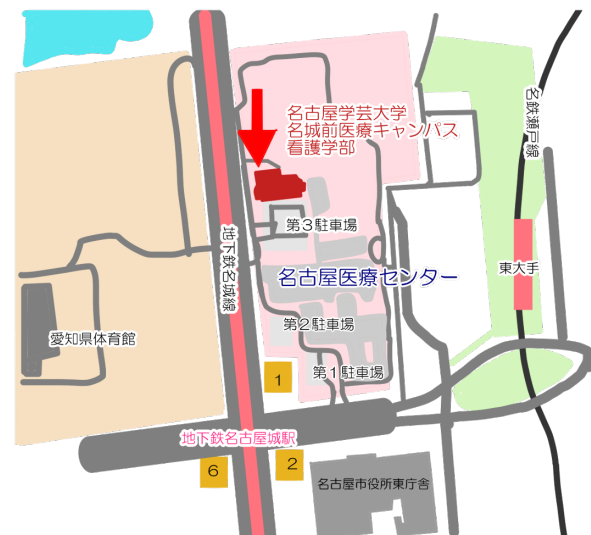
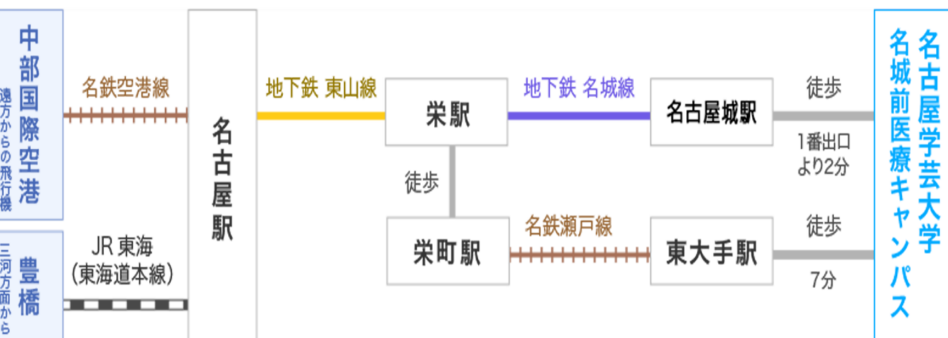
メール、FAXでお申込みの方

- ①お名前 ②ご所属
③電話番号 ④連絡用メールアドレス

⑤産業医単位のご希望の有無
※有の方は折り返し連絡します

しめきり 7月10日(金)

会場アクセス



〒460-0001
愛知県名古屋市中区三の丸4-1-1 名古屋医療センター敷地内

愛知アルコール医療連携研究会のご紹介

アルコール専門治療機関と内科や外科などの病院・診療所の連携が必要であるとの認識から平成18年3月2日に発足しました。アルコール依存症を多くの治療者に知ってもらうため、断酒会など依存症者の自助グループの方の体験談を聴くことで回復の道を理解するとともに、多職種で疾患の困難事例を検討するなど、早期受診、治療につなげるための連携方法を学んでいます。